



FOR 2050

教育目標 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

令和7年6月30日(月)

発行 第3号

『ふれあい月間・いじめ撲滅宣言』(6/9 全校朝礼 校長講話)

おはようございます。中庭の中野中紫陽花が、きれいに咲く季節となりました。

先日の運動会、練習や準備、片付けを含めて、3年生がリードし、2年生が盛り上げ、1年生が元気いっぱい、笑顔あふれる運動会でした。PTA からいただいた生徒用テントが並び、生徒、保護者、地域の方、教職員の笑顔があふれた運動会を、心から誇りに思いました。

生徒数 438 名に対し894名もの参観がありました。『勝ち』以上の『価値』を表現した中野中生、万々歳の運動会でした。

また、運動部活動の夏大会、3年生にとっては最後の大会が行われています。私も数々の応援に行かせてもらっています。選手、それを支える部員、そして応援が一体となった素晴らしい試合ばかりでした。

「FOR 2050(2050年に向けて)」、中野中生一人ひとりが、着実に力を付けていると実感できる、運動会や夏大会でした。夏大会では、まだ試合の続いている部があります。

中野中生一人ひとりに「頑張っている人を応援できる」というよいところがあります。中野中全員で応援しましょう。

さて、ご存じのとおり、6月は「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、「いじめ防止強化月間」のことです。東京都すべての公立小学校・中学校・高等学校が、6月・11月・2月に取り組んでいます。

「『いじめ』はいけない」ということは誰もがわかっていることと思います。しかし、「『いじめ』とは何？」と聞かれたら、皆さんはどのように答えるでしょうか。「いじめ」は、「いじめ防止対策推進法」という法律で、「心身の苦痛を感じているもの」と定義されています。相手が、心や体に苦痛を感じたら、それが「いじめ」になるということです。

心や体に苦痛を感じる度合いは、人によって違います。自分は感じなくても、相手は感じることもあるのです。また、同じ相手であっても、時や場所、場合や場面によって、感じ方は違います。

「あの時は大丈夫だったのに…。」、
「今までは大丈夫だったのに…。」、
「あの場所では大丈夫だったのに…。」、
「あの場合やあの場面では大丈夫だったのに…。」、
「今回は違う。大丈夫ではない。」



ということもあります。人の心はとても難しいものです。ですから、自分が発する言葉、さらには自分が起こす態度に様々な配慮が必要です。

先生方や保護者、地域の方々は、誰一人として苦痛を感じてもらいたくないと思っていますし、誰一人として苦痛を感じさせる言葉を発したり、態度を起こしたりしてほしくないと願っています。誰一人として、いじめられたり、いじめたりする人になってほしくないということです。

それは、中野中生一人ひとりも同じだと思います。ふれあい月間をきっかけに、言葉を発したり、態度を起こしたりする前に、一呼吸二呼吸して、時や場所、場合や場面が、どのような状況かを考えるトレーニングをしていきましょう。

では、今月の意見交流テーマをお伝えします。「私の『いじめ』撲滅宣言」です。

今年度最初の「ふれあい月間」に、

「私は『いじめ』を絶対にしません。私は苦痛を感じたら、信頼できる大人3人に相談します。

チャットやメール、電話でも相談します。苦痛を感じているかもしれないと思ったり、見たり聞いたりした場合も、同じようにします。」

といった例を参考に、仲間に伝えるように、担任の先生から指示されたものや「じぶんログ」等書いてください。

また、来月は朝礼がありませんので、7月の意見交流テーマを伝えておきます。

6月には、ふれあい月間に関連して「いじめアンケート」と、「子どもの人権『SOS ミニレター』」への取組があります。そして、7月7日(月)～12日(土)は、中野中学校の人権週間となり、12日(土)には「道徳授業地区公開講座」が行われます。

授業の中での取組となりますが、「私の人権宣言」を7月の意見交流テーマとします。6月も7月も、意見交流後、更により考えをもって、校長室に来てくれることを心待ちにしています。

「FOR2050(2050年に向けて)」、これからも笑顔で毎日を送っていきましょう。

スタンド バイ いじめ防止授業

6/18(水)、1・2年生は「脱いじめ傍観者」3年生は「SNS及び批判と誹謗中傷の違い」をテーマに各学年ごとに講演会が行われました。

生活していく中で、どんなトラブルに巻き込まれることがあるのか、またトラブルや悩みがあるときには、早く誰かに相談することの大切さを理解し、生徒自身が工夫して相談の方法を選択できる力を身に付けることを学びました。

心理テストや自分自身で判断をする場面もあり、生徒たちは自分事として考えていました。



<生徒の感想>

1年

- ・見ている人が状況を変えることができるといわれて納得した。
- ・誰でも加害者や被害者になってしまうんだと思った。
- ・困っている人がいたら勇気をもって、寄り添ってあげたい。
- ・自分は関係ないと思うのではなく、関係あると思っていたほうがいいと感じた。
- ・ちょっとした気持ちから起こした行動が大きな出来事につながってしまうこともあるんだと理解しました。自分で解決できないことは、周りに相談して自分で抱え込まないようにしたいと思いました。
- ・クラスの雰囲気がいじめのしやすさといった点で密接に関係しているということが分かった。
- ・いじめがエスカレートしていて止めようにも止められなくて恐ろしいと思った。
- ・いじめは被害者と加害者だけでなく、傍観者が存在することを知り、自分が傍観者にならないように、すぐ助けたいと思った。

2年

- ・もし、現実社会で動画と同じような場面があったら、先生に相談するか「STAND BY」のようなアプリを活用しようと思います。
- ・この学校でも起こりうることで、そのようなときの対応の仕方を知ることができた。また、自分から行動を起こしてみることも大事だと思った。
- ・冷静に判断していくことが大切だと思った。
- ・自分の1つの行動や発言で、とても変わることがあると分かった。いじめられている人のことを見ている人たちが1人でも「やめよう」などの声を上げるだけで、クラスや人の環境が変わることが分かった。
- ・あることないことのうわさ話を拡散されると、より被害者の信用を取り戻すことは難しく、大きな責任が伴う。うわさを鵜呑みにせず、人を信じてあげたい。
- ・報告・連絡・相談の大切さ、いじめの身近さなどを再認識した。
- ・SNS はやはり怖いと思った。嫌なことは何かに書き込むのではなく、直接言い改善点まで相談すべきだと感じた。
- ・みんなが気持ちよく過ごせる環境づくりが大切。姑息な真似をせず話し合って解決するのは大事。

3年

- ・友達とかに相談できない内容が匿名で相談できるのはいいと思った。
- ・つい夢中になると無意識に言ってしまう、相手は悪口を言われたと思うこともあるので、発言には十分に気を付けたい。
- ・メッセージのやりとりでは相手の表情が見えなくて難しいので、送る前に一度確認しようと思います。
- ・インターネットでのコミュニケーションでは、顔が見えない分、言葉が強くならないようにするなどの工夫をして、トラブルを防ぎたいです。
- ・顔がみえてないと無責任な発言をしやすいたことがよく分かった。
- ・自分の気づかないうちに、差別をしてしまったり、相手を傷つけたりする可能性があることを知れた。何かする前に一歩立ち止まり、冷静になるようにしたい。
- ・人権や心について考えるいい機会となった。
- ・心理学をもっと学び、自分の特徴や感情のコントロールの仕方を知りたいと思った。
- ・世の中にいじめになんらかの形で関わったことがある人が全体の8割いると知って驚いた。
- ・相手の意見を尊重したうえで、自分の意見を述べたら、喧嘩になりにくいと思った。
- ・批判は意見に対しての指摘で、誹謗中傷は、その人の人間性を否定すること。

食育週間 6/23(月)～6/27(金)

6月には「食育月間」です。国が定めた「食育推進基本計画」により始まりました。中野中学校では、食育についての関心を高め、生涯にわたって、健康的な生活を送るため、また、食事の大切さと望ましい食生活のあり方を理解し、自らの食生活を管理できる生徒の育成を目指すことを目的として、取り組みをしました。

まずは、健康委員を中心として、クラス目標を決め、呼びかけました。毎日達成度を記録し、意識して取り組みました。

そして、ボランティア生徒による「トウモロコシ皮むき体験」を実施しました。体験では、約50名の生徒が集まりました。実際にトウモロコシの皮むきを初めてやる生徒が半数以上いました。



重要 夏の期間の服装について

本校では、生徒一人ひとりが気候や気温に合わせて、夏服・冬服を選んで着用することになっています。

ただ、昨今、夏の期間は非常に気温が高くなるが多くなりました。

先日、意見箱に生徒から服装についての意見が入っていました。それを受けて、全校生徒に服装についてのアンケートを実施し、「標準服または標準体育着を自分で選んで着用する」ことになりました。これは9月末日までとし、体育等で汗をかいた後は、着替えを推奨しています。なお、洗い替えが間に合わない場合は、無地又はワンポイントマークの白色のシャツでも構いません。

健康・安全(熱中症防止)にご理解・ご協力をお願いします。



中野中 部活動 ニュース



【ソフトテニス部】

◇中野区春季ソフトテニス大会 4月13日(日)
ジュニア女子(中・高校生)の部
1位 3年 T・I ペア

◇中野区総合体育大会 個人戦 6月8日(日)
1位 3年 T・H ペア
2位 3年 T・I ペア
3位 3年 S・O ペア

【サッカー部】

◇夏季選手権大会 5月11日(日)～
予選リーグ 中野 1-1 七中
予選リーグ 中野 1-0 宝仙学園
予選リーグ 中野 4-2 七中(PK 戦)
決勝トーナメント 中野 5-1 富士
準決勝 中野 2-3 北中野

【女子バスケットボール部】

◇中野区総合体育大会 6月1日(日)～
1回戦 中野 69-49 南中野
2回戦 中野 21-32 北中野

【男子バスケットボール部】

◇中野区総合体育大会 6月1日(日)～
1回戦 シード
2回戦 中野 72-35 明和
3回戦 中野 75-46 北中野
決勝リーグ進出(中野区3位以上確定)

【バレーボール部】

◇中野区夏季選手権大会 6月8日(日)
決勝リーグ進出

【野球部】

◇中野区中学校野球総合体育大会 6月1日(日)
中野・緑野 1-7 富士

【バドミントン部】

◇中野区総合選手権大会(団体戦) 6月8日(日)
女子団体 2位 ブロック大会出場決定
男子団体 3位

【卓球部】

◇中野区中学校総合体育大会 6月8日(日)
女子・個人 3年 B 第3位⇒都大会へ
3年 M 第5位⇒都大会へ
3年 H 4回戦進出
2年 U 2回戦進出

男子・個人 3年 S 3回戦進出
2年 N 3回戦進出
2年 K 2回戦進出
2年 T 2回戦進出
2年 N 2回戦進出
1年 T 第24位⇒都大会へ
1年 O 2回戦進出

3年生にとっては、中学校生活最後の大きな大会です。今までの練習の成果が発揮されたことでしょう。